

三、牡蠣養殖試験

本縣ニ於ケル牡蠣ノ身入生産狀況ハ著シク不良ナルモ既往ノ試験ニヨリ養殖場ノ環境ニヨリテハ更ニ好結果ヲ得ベキヲ窺知シ得タルヲ以テ昭和十年十二月宮城縣ヨリ種苗ヲ購入シ國頭郡大宜味村鹽屋灣内ニ於テ施行シタルガ概況次ノ如シ

一、經過成績

養殖期間

自昭和十年十二月
至全十二年二月

種苗

牡蠣殼付 八函 (一函八五〇枚入り)

設備

筏 二台 (一台二間一六間) 附着器二十枚貫通三百十連垂下

成績

本年度ニ於ケル身入狀況ハ左記ノ如ク極メテ良好ナリシモ當初垂下時ニ於ケル附着稚介數ノ僅少ナルニ加ヘ養殖期間中斃死ニヨル歩減リ約七〇%ノ多數ニ上リタル爲生産量ニ於テハ成績不良ニ終リタリ

取揚總量

殼付 九二八、四二一疋
剝身 八六、〇一五疋

平均成長度

殼高 一一、三四纏 (垂下時二、三七纏約八倍ノ増)
殼長 六、九一纏 (垂下時〇、九六纏約七倍ノ増)

殼付重量 一六二、〇〇瓦

容量 一一三、八〇纏

生肉重量 二〇、二八瓦

容量 一九、二〇纏